

ご案内① 広蔵寺主催

大本山總持寺参拝と
成田山新勝寺 房總の旅

期日 五月十日(火)
 十一日(水) 一泊二日
旅費 三万二千元
人数 三十名
切 四月中旬



大本山總持寺

*曹洞宗には福井県の永平寺と神奈川県鶴見の總持寺の両大本山があり、どちらも多くの雲水が修行しています。このたびは、大本山總持寺を参拝し、開山瑩山禪師様をお偲びいたします。ご参加お願いします。(別紙参照)

ご案内② 十七教区主催

米沢 林泉寺参拝と
松島 鳴子温泉の旅

期日 十月十一日(火)
 十二日(水) 一泊二日
旅費 三万六千元
人数 八十名
切 五月末日(最終八月)

コース概略

一日目 米沢・林泉寺、上杉家廟所、高島ワイナリー、日本三大文珠・大聖寺(亀岡文珠堂) 鳴子温泉泊
二日目 日本こけし館、登米町教育資料館、松島湾遊覧船、塩竈神社、帰路

予告① 広蔵寺主催

第十二回 三遊亭鳳楽独演会
期日 十月二日(日)
時間 午後五時開演

予告② 十七教区護持会主催

秋の仏教講演会 (広蔵寺会場)
期日 十月十日(月)
時間 午後一時半から三時
講師 杉若恵亮師(日蓮宗僧侶)

□梅花だより

▼全国梅花流奉詠大会

日時 五月十七日～十九日
会場 富山市総合体育館

*第四宗務所は十八日登壇奉詠奉詠曲は、「地藏菩薩御和讃」

▼教区特派講習会

期日 六月六日
会場 西条 太總寺

▼宗務所主催検定会

期日 七月二十八日
会場 市民ホールあがの

▼梅花(御詠歌)練習会日程表

三月 十日(木) 午後一時
三月 二二日(火) 午後一時



*梅花流詠讚歌(御詠歌)を始めませんか。お釈迦さま、道元さま、瑩山さま、諸仏・諸菩薩さまを讃え、ご先祖さまを敬うところを学びることができます。

仏事の知識

百か日(ひゃっかにかち)

亡くなってから百日目に当たる日を「百か日」と言います。昔はみな土葬でしたので棺のまま(座棺)穴を掘って埋めその上にするの石を置いておきました。日が経つと、棺がだんだんと腐れはじめ、土が沈んでゆき石も傾いたりずれてきます。その土が落ち着いてくるのが百日経った頃と言われていました。そのため、百日目にお墓へお参りをして、石を置き直し、お墓に土を盛り、きれいなお墓にして供養をしたそうです。又、百か日のことを、卒哭(そつこく)忌とも言います。「卒」は終える、「哭」は泣き叫ぶ、そろそろ泣くことをやめにして、悲しみから抜け出し、亡き人を思い、亡き人とともに、あらたな生活をしてまいりますと、心に誓う日でもあります。

*乗雲掲載の今までの「仏事の知識」は広蔵寺ホームページで公開しています。